

ピアノ・リサイタル

開演 18:45 (開場 18:00)

電気文化会館

ザ・コンサートホール

料金 全席指定(税込) 6,500円

5月27日※10:00~

"21世紀のモーツァルト"が名古屋初登場!!

バレンボイム、ラトルが絶賛! 世界が注目する天才少年

PROGRAM

ベートーヴェン:

ピアノ・ソナタ 第28番 イ長調 Op.101

シューマン:

フモレスケ 変ロ長調 Op.20

ブラームス:

ピアノ・ソナタ 第3番 ヘ短調 Op.5

ゼジニゼ:自作曲

photo Sophia Melikidze



チケットの お取扱い

● アイ・チケット 0570-00-5310

https://clanago.com/i-ticket

● e+(イープラス) https://eplus.jp

●チケットぴあ

https://t.pia.jp + (Pコード:293-357)

● 芸文プレイガイド 052-972-0430

● ローソンチケット

https://l-tike.com/ + (Lコード:40096)

● CBCチケットセンター https://www.funity.jp/cbc-ticket/

主催/CBCテレビ

共催/電気文化会館(中電不動産株式会社)

後援/ 在日ジョージア大使館

天才ピアニスト、ツォトネが名古屋へやってくる!!

ジョージア出身15才の天才ピアニスト、ツォトネ・ゼジニゼ。2023年6月16日、NHK Eテレ『ドキュランドへようこそ』の番組として「無調の輝き ~現代音楽に魅せられた少年~」(2021年ジョージアmedici)で紹介され大きな反響を呼びました。この番組がヨーロッパで放送されたあと、格式高いヴェルビエ音楽祭にソリストとして招待され、その時のコンサートがYouTubeにアップされています。その他多数の演奏がYouTube で紹介されていますが、その才能がこれらの映像からもよくわかります。

2024年には1月と11月の2回サイモン・ラトル指揮バイエルン放送管弦楽団のソリストに抜擢され、ルツェルン音楽祭に出演し、世界のトップ・ソリストとしての地歩を固めつつあります。

レパートリーの中の自作曲は、ツォトネの育ってきたジョージアの自然と彼の深い心情を感じられる心に迫る作品です。彼の祖母、ピアノ教授 ニノ・マムラツェは、世界的に有名なピアニスト、エリソ・ヴィルサラーゼの従妹にあたります。

ツォトネの来日を心待ちにする日本のファンも多く、期待の高さが伺えます。



Tsotne Zedginidze

ツォトネ・ゼジニゼ PROFILE

5歳から作曲を始め、20世紀、21世紀の音楽への関心を高めて、現在15才という若さですでに圧倒的な音楽性を持つユニークな才能を発揮しています。バレンボイム、ラトル、ヴィドマン、カンチェリなど偉大な音楽家たちは、今世紀で最も優れた才能を持つ音楽家のひとりとしてその名を挙げています。世界的なヴァイオリニスト、リサ・バティアシヴィリは、その才能に感銘を受け、ツォトネのために財団を設立しました。

2021年自作「ヴァイオリンとピアノのためのソナタ」は、ジョージアで開催のツィナンダリ・フェスティバル2021でリサ・バティアシヴィリとの共演によって初演され、絶賛されました。2023/24シーズンには、オランダ(デン・ハーグ)のアマーレコンサートホール、ブリュッセルのボザール、ルツェルン音楽祭でバティアシヴィリとデュオ・リサイタルを行うほか、G7の舞台となったエルマウ城でバティアシヴィリ、ヴィドマンと再び共演。2024年1月ミュンヘンでのラトル指揮シェーンベルク「ピアノ協奏曲」の演奏会や、6月初来日の東京と高崎でのリサイタルでも大成功を収めました。同年夏のヴェルビエ音楽祭では、才能あふれる若いアーティストとして好評され今後が期待されました。

11月ラトル指揮のコンサートでソリストに抜擢され再び共演を果たしました。2025年1月には、ザルツブルク・モーツァルト音楽祭において委嘱作品となるゼニジゼ作曲交響曲第1番がザルツブルクカメラータオーケストラにより世界初演されました。演奏だけでなく作曲家としてもその類まれなる才能が高く評価され、今後の更なる活躍が期待されています。

※客席内での写真撮影、録音、録画、携帯電話の使用、またはこれらに類する行為は固くお断りします。

※やむを得ない事情で公演内容など変更になる場合がございます。公演中止を除き、チケットのキャンセル・変更はできません。

※車椅子のお客様はご購入前にアイ・チケットまで必ずお問合せください。

※未就学児のご入場はご同伴の場合でもお断りします。

お問合せ: CBCテレビ事業部 ☎ 052-241-8118 10:00~18:00(土·日·祝休み)